

# サイエンス・カフェ

## 「素粒子で感じる宇宙」

[日時] 2016年7月16日(土) 13時～14時30分

[講師] 百武慶文(茨城大学理学部准教授)

[会場] 茨城大学図書館本館3階

ライブラリーホール

最近では、大きな科学成果はネットや新聞ですぐに報道されますから、2012年のヒッグス(らしい)粒子の発見ニュースを記憶している人もいらっしゃるでしょう。日本人のノーベル物理学賞受賞も相次いでいます。素粒子関係では、2002年に小柴氏、2008年に南部氏、小林氏、益川氏、2015年に梶田氏が受賞されました。

実は、これらは全て「素粒子の標準模型」に関するお話なのです。今回は素粒子の世界をわかりやすく解説し、宇宙論との関係についてもお話ししたいと思います。

入場無料、申し込み不要、どなたでもご参加いただけます。